

令和2年度 12月補正の概要について

1. 補正予算の規模

・会計別の規模

(単位:千円)

会計	補正前	補正額	財 源 内 訳				補正後
			国県支出金	地方債	その他	一般	
一般会計	33,448,167	268,856	△22,750	△116,700	△17,118	425,424	33,717,023
国民健康保険特別会計	7,131,182	67,377	△9,950	4,300	3,059	69,968	7,198,559
後期高齢者医療特別会計	755,544	16,882	92	0	408	16,382	772,426
介護保険特別会計	5,098,921	161,649	△756	0	27,615	134,790	5,260,570
産業廃棄物最終処分事業特別会計	81,218	10,868	0	0	△170	11,038	92,086
下水道事業会計	5,339,153	△12,406	0	0	0	△12,406	5,326,747

2. 主な補正内容

一般会計 268,856千円

人件費 99,291千円

・職員人件費 15,762千円
(その他: 13,065千円) (一般: 2,697千円)
 人事異動、人事院勧告等による人件費の調整。

・会計年度任用職員人件費 △114,700千円
(一般: △114,700千円)
 任用実績、人事異動等による人件費の調整。

新型コロナウイルス感染症の影響による事業費の減 △91,917千円

(国: △6,834千円) (県: △954千円)
 (その他: △27,524千円) (一般: △56,605千円)

内訳	・海外視察旅費	△8,185千円
	・花・みどりフェア推進事業	△13,720千円
	・海水浴場管理事業	△9,060千円
	・小中学校島外選手派遣、部活動大会等関連費	△14,291千円
	・アジア国際子ども映画祭事業	△14,500千円
	・聖火リレー事業	△6,795千円
	・その他事業	△25,366千円

令和元年度精算による国県支出金の返還

8,202千円

(一般: 8,202千円)

内訳	・子ども・子育て支援交付金返還金	6,221千円
	・子ども・子育て支援体制整備総合推進事業返還金	50千円
	・子育てのための施設等利用給付交付金返還金	1,908千円
	・過年度児童扶養手当給付費国庫負担金返還金	23千円

特別会計・一部事務組合への操出金・負担金及び補助金

20,516千円

(一般: 20,516千円)

内訳	・国民健康保険特別会計操出金	541千円
	・国民健康保険特別会計直営診療所勘定操出金	5,881千円
	・後期高齢者医療特別会計広域連合事務費負担金操出金	△3,155千円
	・後期高齢者医療特別会計事務費操出金	408千円
	・介護保険特別会計保険事業勘定操出金	11,985千円
	・介護保険特別会計サービス事業勘定操出金	332千円
	・南あわじ市・洲本市小中学校組合負担金	△5,261千円
	・淡路広域水道企業団補助金(水道高料金対策)	9,785千円

農林水産業費

△83,790千円

・排水機場修繕工事負担金	3,900千円
--------------	---------

(一般: 3,900千円)

阿万塩屋沖田排水機場の除塵機が故障しているため、豪雨時の冠水を防止するため修繕を行う。災害に備えて緊急を要するため、土地改良区が工事を実施し、市が負担金を支出する。

・県営ほ場整備事業負担金	△101,046千円
--------------	------------

(市債: △116,500千円)

(一般: 15,454千円)

国・県の交付決定による減。

・狩猟期イノシシ捕獲拡大事業負担金	9,756千円
-------------------	---------

(一般: 9,756千円)

狩猟期(11/15~3/15)イノシシ捕獲報償費を負担金として支払う。

・浮体式多目的公園機能保全計画作成委託料	3,600千円
----------------------	---------

(一般: 3,600千円)

浮体式多目的公園(メガフロート)の今後20年間の維持管理や修繕経費など、公園を長寿命化し使用していくための機能保全計画を策定する。

商工費

2,200千円

・灘黒岩水仙郷再整備事業	2,200千円
--------------	---------

(市債: 2,000千円)

(一般: 200千円)

灘黒岩水仙郷管理棟において、下地調整材から石綿が検出されたため、石綿箇所調査、撤去設計業務を追加する。

教育費	10,819千円
------------	-----------------

・GIGAスクール構想事業

9,100千円

(一般: 9,100千円)

新型コロナウイルス感染症の終息が見込めないなか、臨時休校や分散登校等に対応するため小学1年生から3年生に対し、1人1台のタブレットを配備する。
(小学4年生以上については予算措置済み)

公債費	433,000千円
------------	------------------

・市債繰上償還元金

433,000千円

(一般: 433,000千円)

財政健全化のため、市債繰上償還を行う。

諸支出金	70,059千円
-------------	-----------------

・各種基金積立金

70,059千円

(その他: △1,381千円)

(一般: 71,440千円)

債券運用金利変動に伴う利子の減、及びその他積立金の増。

国民健康保険特別会計	67,377千円
-------------------	-----------------

《保険事業勘定》

・財政調整基金積立金

36,839千円

(その他: △32千円)

(一般: 36,871千円)

債権運用金利変動に伴う利子の減、及び決算剰余金の積立。

・一般被保険者保険給付費等交付金償還金

38,765千円

(その他: 2,000千円)

(一般: 36,765千円)

一般被保険者保険給付費等交付金額確定に伴う返還金。

《直営診療所勘定》

・新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金

550千円

(その他: 550千円)

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた医療従事者に対し、慰労金を支給する。医療機関での業務を担当し、看護師業務や窓口対応など、患者と接する職員が対象。

後期高齢者医療特別会計	16,882千円
--------------------	-----------------

・保険料負担金清算金

19,256千円

(一般: 19,256千円)

令和元年度保険料負担金額の確定に伴う精算。

介護保険特別会計**161,649千円****《保険事業勘定》**

- ・職員人件費等 7,537千円
(国: △378千円) (県: △188千円)
(その他: 8,342千円) (一般: △239千円)
人事院勧告、人事異動等による人件費の増減。

- ・介護保険・介護サービスシステム改修業務委託料 10,500千円
(国: 1,700千円) (その他: 8,800千円)
令和3年4月からの制度改正(介護報酬改定、税制改正)に対応するためのシステム改修。

- ・財政調整基金積立金 109,595千円
(その他: 10,653千円) (一般: 98,942千円)
債権運用金利変動に伴う利子の減、及び前年度繰越金、過年度交付金等の積立。

- ・返納金 39,775千円
(一般: 39,775千円)
令和元年度国県支出金、支払基金の精算による返納金。

《介護サービス事業勘定》

- ・職員人件費等(会計年度任用職員含む) △7,498千円
(一般: △7,498千円)
人事院勧告、人事異動、任用実績等による人件費の増減。

- ・新型コロナウイルス感染症対応従事慰労金 450千円
(その他: 450千円)
新型コロナウイルス感染症の影響を受けた医療従事者に対し、慰労金を支給する。要支援認定を受けた者の自宅を訪れ、ケアプラン作成業務を担当している職員が対象。

- ・保険事業勘定操出金 4,560千円
(一般: 4,560千円)
保険事業勘定業務の人件費(介護サービス事業勘定業務と兼務)の1/2を介護サービス事業勘定から繰り出す。

産業廃棄物最終処分事業特別会計**10,868千円**

- ・産業廃棄物最終処分場基金積立金 11,037千円
(その他: △170千円) (一般: 11,207千円)
債権運用金利変動に伴う利子の減、及び前年度繰越金の積立。

下水道事業会計**△12,406千円****《公共下水道事業》**

- ・職員人件費等 △12,406千円
人事院勧告、人事異動等による人件費の増減。